

石油製品安定供給確保支援補助事業（灯油配送合理化促進支援補助事業）
実績報告書

平成 年 月 日

一般社団法人 全国石油協会

会長 持田勲 殿

(申請者)

承認番号 灯油-29-号
 郵便番号
 住所
 氏名又は名称
 及び代表者名印

電話番号

担当者

品確法登録番号

-第

号

平成 年 月 日付で補助金の交付決定通知を受けた標記補助事業の実績について、石油製品安定供給確保支援事業業務方法書第14条第1項の規定に基づき、下記の通り報告いたします。

記

● 取得した灯油配送用タンクローリーについて

1. タンク容量	K L
2. 支払額（税込合計）	円
3. 購入先	
4. 納車日	平成 年 月 日
5. 設置場所住所	

● 設置した灯油配送用貯蔵タンクについて

1. タンク貯蔵量	K L
2. 支払額（税込合計）	円
3. 発注先	
4. 設置基数	基
5. 設置場所住所	

受付印 (組合用)	受付印 (協会用)
--------------	--------------

灯油配送合理化促進支援事業 灯油配送実績報告書
(灯油配送用タンクローリー用)

交付承認番号 灯油-29- -

(申請者)

住 所

氏名又は名称

及び代表者名

電 話 番 号

印

担当者

1. 補助対象地域に配送したタンクローリーの合計台数

台

うち、今回補助金を利用して購入したタンクローリーの車両ナンバー

--

2. 配送した補助対象地域名（都道府県名および市町村名を記載して下さい）

地域 1	地域 2	地域 3	地域 4	地域 5
地域 6	地域 7	地域 8	地域 9	地域 10

※1:「豪雪地」「過疎地域」に旧市町村名が記載されている場合は対象地区名を記載してください。

3. 各地域の配送実績（対象期間中の配送実績合計を記入してください）

	地域 1	地域 2	地域 3	地域 4	地域 5
①対象期間	年 月 ～ 年 月				
②配送量(合計)	KL	KL	KL	KL	KL
③配送先件数	件	件	件	件	件
	地域 6	地域 7	地域 8	地域 9	地域 10
①対象期間	年 月 ～ 年 月				
②配送量(合計)	KL	KL	KL	KL	KL
③配送先件数	件	件	件	件	件

【共同利用・灯油配送に関する注意事項】

- ・共同利用・灯油配送実績内容について石油協会や国が調査を行うことがあります。
- ・そのため、**上記実績の基となる対象期間中の日別・月別の実績は、各自で管理して下さい。**
- ・また、仕入れに係る伝票類及び各配送先に対する納品書や請求書等の写しを提出していただくことがありますので、**補助事業完了の日の属する会計年度（4月1日～3月31日）の終了後5年間保存して下さい。**

※共同グループで申請した場合は、「灯油配送実績報告書」を「共同利用」を行った構成員ごとに作成して下さい。

4. 補助金申請時に提出頂いた「長期的な事業継続により安定供給の責務を果たすための経営改善方針」のフォローアップ

(1) 32年度の経営目標（原則、申請時に記載した内容を記入。特段の状況変化がある場合には変更後の目標）

年間灯油販売量	K L
灯油売上	千円
油外売上	千円

※企業全体の灯油販売量、金額を記載して下さい。

(2) 32年度の経営目標を変更した場合その目標を達成するための具体的な取組

※以下の8類型のうち最低2つ以上にチェックを付けていただき、具体的な取組の方針をコミットしていただきます。（申請時に記載した内容に変化が無い場合は記載の必要はなし。申請時に記載した内容に変化がある場合に記入。）

□類型1. 顧客満足度の向上

例) 自動車周辺ビジネス等へ展開し、ワンストップ・サービスを提供する経営

例) デザイン経営・IT武装により顧客ニーズを徹底把握する経営

＜具体的取組＞

□類型2. 地域の多様なニーズや社会的課題への貢献

例) 高齢化が進む過疎地域における見回り事業など、地域に求められる価値・サービスを提供する

例) 災害時の安定供給に貢献するとともに、官公需等の固定的な受注を通して経営を安定化させる

＜具体的取組＞

□類型3. 人材力・多様性を活かした価値の提供

例) 女性や高齢者、中途社員など、多様な人材の活用により、顧客ニーズにきめ細かく対応する

＜具体的取組＞

□類型4. 多角的な事業展開による事業ポートフォリオ最適化

例) 経営の立ちゆかなくなったSSをM&Aで引き取ることにより事業を再生させるとともに、スピード一に業務拡大する

例) プライスリーダーの出現リスクを考慮して他事業への転業可能な立地に出店する

<具体的取組>

□類型5. 仕入れの共同化（商流の合理化）

例) ボランタリーチェーンのような共同仕入れ化を進めることにより、ボリュームディスカウントなど取引先との交渉力強化を図る

例) 複数の仕入れ先を確保することで仕入れの競争力を高める経営

<具体的取組>

□類型6. 物流の合理化

例) 灯油の貯蔵タンクや配送ローリーを共同利用する等、複数社で協力して物流の効率化を図る

<具体的取組>

□類型7. 受注の共同化

例) 官公需等の組合受注による、精算手続きのIT化・省力化による業務効率化を図る

<具体的取組>

□類型8. 個店レベルでの効率化

例) 駆けつけ給油による人件費削減、高効率設備の導入等、個店レベルで効率化を図る

<具体的取組>